

6-4 GPA 制度（GPA と f-GPA）

本学では、学生の学修意欲を高め、適切な履修指導や厳格な成績評価を推進し、学びの質を向上させることを目的として、「GPA（Grade Point Average）制度」を導入しています。

6-4-1 GPA と f-GPA

（1）GPA（Grade Point Average）とは

履修登録した科目の1単位あたりの成績平均値のことであり、成績基準のひとつです。

【GPA 値の算出方法】

履修科目ごとの5段階評価（秀、優、良、可、不可）を4.00から0までの点数（GP：Grade Point）に置き換え、修得した授業科目の単位数を乗じ、その総和（GPT：Grade Point Total）を履修登録した単位数の合計で除して算出します。

GPA の計算式

$$\text{GPA} = \frac{[(\text{修得した単位数}) \times (\text{その科目で得たGP})] \text{ の総和}}{\text{履修登録した総単位数 (不可科目含む)}}$$

(2) GPA の成績評価基準

評価 (和)	評価 (英)	評価 (総合得点)	評価基準	GP
秀	S	100～90 点	学修目標をほぼ完全に達成するか、または傑出した水準に達している。	4.00
優	A	89～80 点	学修目標を相応に達成している。	3.00
良	B	79～70 点	不十分な点があるが、学修目標を相応に達成している。	2.00
可	C	69～60 点	学修目標の最低限は満たしている。	1.00
不可	D	59 点以下	不合格	0
認定	R	—	単位認定科目 (GPA 対象外)	—

注) 本学では、絶対評価＜到達度評価＞により成績評価を行います。

＜到達度評価＞

シラバス記載の「授業の到達目標」に対する達成度を得点化し、科目ごとの総合得点 (0～100 点)により成績評価を行う評価のこと。

(3) f-GPA (functional-GPA) とは

本学では、より厳正な評価方法としてf-GPA値を算出し、表彰等の一基準に用いています。

【f-GPA 値の算出方法】

f-GPA 値は、得点範囲に応じた評価に対応した点数を付与する GPA 値に対し、100 点～60 点まですべての総合得点に対し、0.1 ポイント刻みで GP を付与し、その総和を履修登録した単位数の合計で除し算出します。この算出方法により、GPA 値よりさらに厳正な成績評価が可能となります。

f-GPA の計算式

$$\text{f-GPA} = \frac{[(\text{修得した単位数}) \times (\text{その科目で得たf-GPA用のGP})] \text{の総和}}{\text{履修登録した総単位数 (不可科目含む)}}$$

(4) f-GPA の成績評価基準

評価 (和)	評価 (英)	評価 (総合得点)	f-GPA 用の GP	GP
秀	S	100	4.50	4.00
		99	4.40	
		}	}	
		90	3.50	
優	A	89	3.40	3.00
		88	3.30	
		}	}	
		80	2.50	
良	B	79	2.40	2.00
		78	2.30	
		}	}	
		70	1.50	
可	C	69	1.40	1.00
		68	1.30	
		}	}	
		60	0.50	
不可	D	59	0	0
		}	}	
		0	0	

※GP < 0.5 の場合は 0 とする。

6-4-2 GPA 制度の適用範囲 (算入される科目)

GPA 制度に算入される対象科目は、当該学期において履修登録したすべての科目 (成績が不可になった科目や再試験により修得した科目などを含む) が対象となります。ただし、次の科目は GPA の対象科目から除かれます。

【GPA 制度の非適用範囲科目】

- 本学科目等履修生制度や他大学等で単位修得し、本学が「認定」した科目
- 他大学との単位互換協定により修得し、本学が「認定」した科目
- TOEIC・英検により、本学が「認定」した科目
- 本学が定めた「外国人のための日本語テスト」により、本学が「認定」した科目
- その他、本学が「認定」したすべての科目